

マイクロビッカース硬度計 HMV-Gシリーズ

多点測定や省力化のご要望に（全自動マイクロビッカース硬度計 HMV-G31-FA）

HMV-G31-FAは、オートフォーカス、電動XYZステージ、電動レボルバ、自動読取機能を搭載し、試験の流れを自動化できる全自動硬度計です。熱処理、浸炭処理、複雑な形状のサンプルといった、試験位置設定に手間がかかり試験回数が多いような場合、従来であれば作業者が貼りついて作業し続けなければならなかった作業が自動化でき、作業効率を改善できます。また、PCソフトウェアはデータの信頼性向上機能を追加しました。

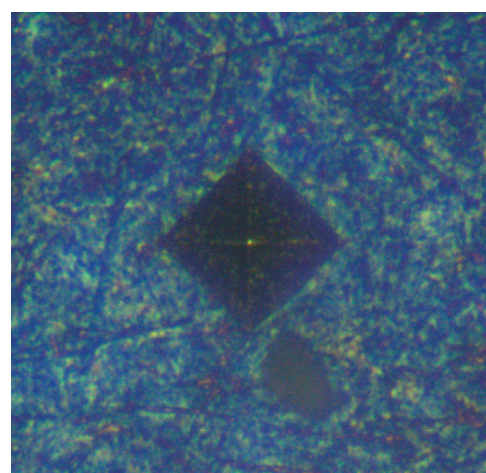
カラーカメラモデルをラインアップ

高画素カラーカメラで映像取得と測定ができます。

- くぼみの詳細が確認できます。
- 材料の表面状況を同時に確認できます。

デジタルズーム機能で、測定効率が向上します。

- レンズ交換をしないで広範囲エリアの確認ができます。

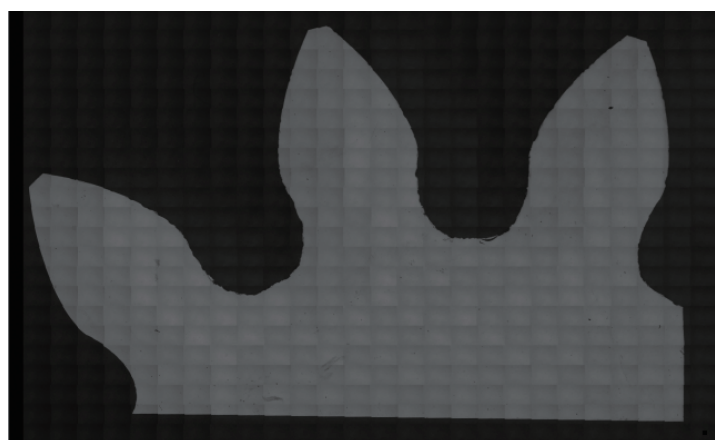


オートフォーカス

試料面の焦点合わせを自動で行えます。

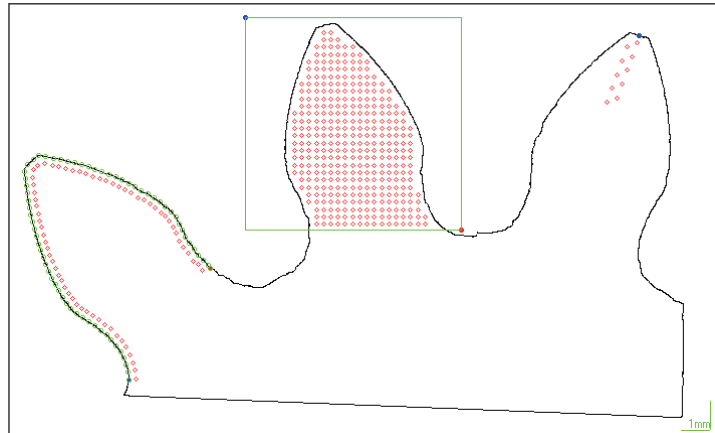
ステージビューワ

ステージ上の試料を合成画像として見ることが出来、画面上を指定すれば指定位置の試験が可能です。



サンプル形状認識

サンプルのエッジを検出し、試験パターンを設定できます。



複数サンプル対応

ステージ上の複数のサンプルに対して試験位置パターンを設定可能です。

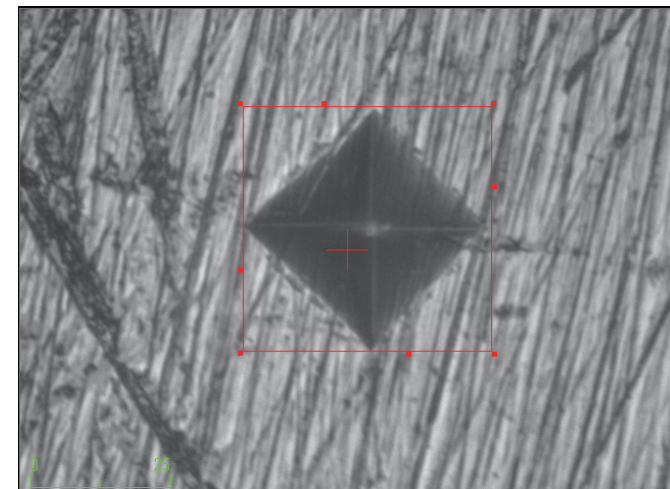


パターン試験

直線、エリアマトリックス、長方形、四角形、円形、千鳥、任意のパターンを組み合わせ、試験位置を作成できます。

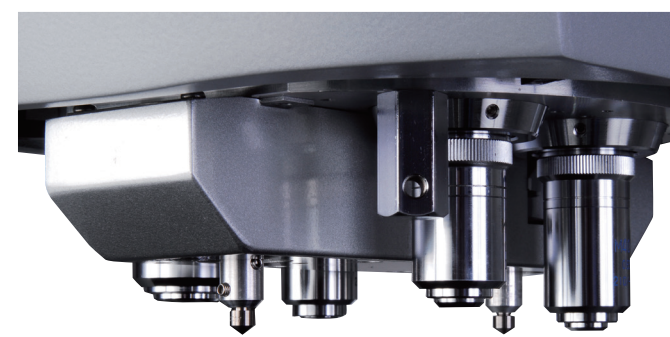
自動読取機能

1サンプル0.3秒で読取が可能です。また、傷面のくぼみ読取精度も向上しています。



自動レンズ切替

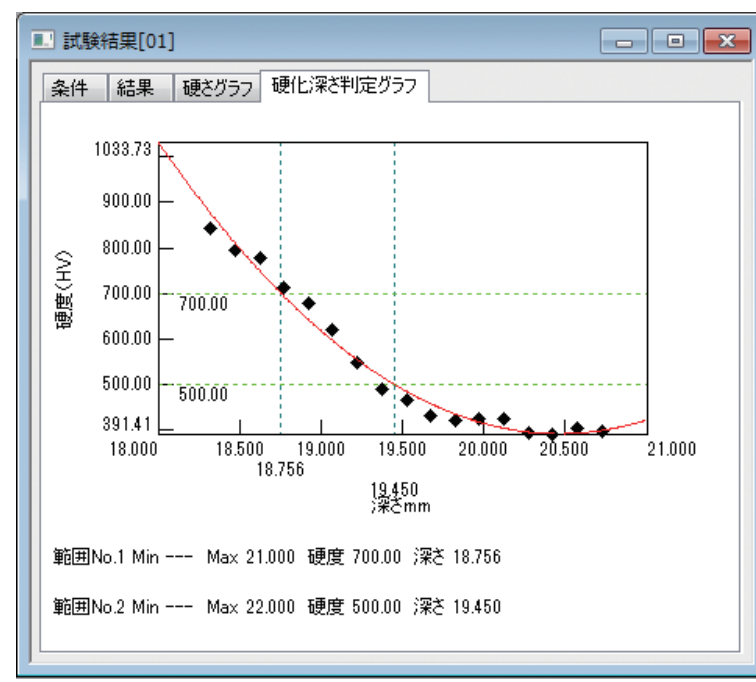
くぼみの大きさに合わせて、レンズが切り替わる自動レンズ切替機能を搭載しています。



多段レボルバ

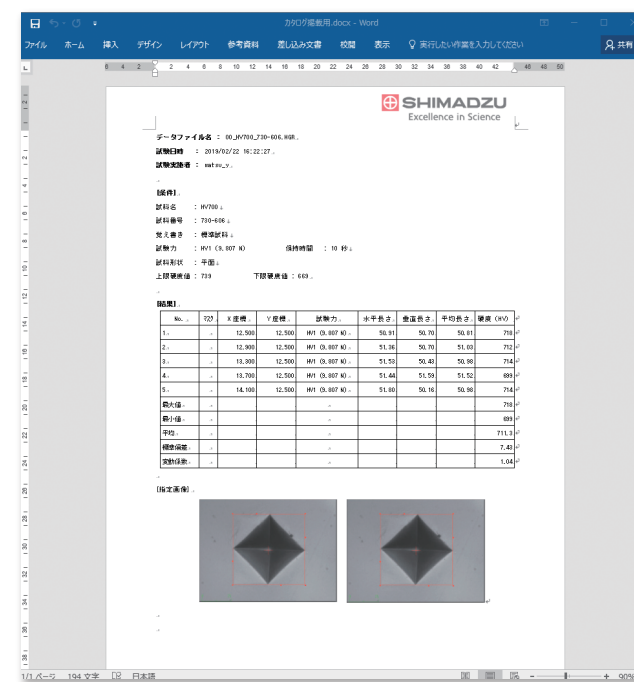
硬化層深さの測定

硬化層深さの判定が行えます。



WORDレポート機能

試験結果をオリジナルのレイアウトでレポートを自動作成可能です。



全シリーズ共通

- 試験空間の懐が広く、大きな試料も試験できる斬新なGフレーム
- 任意の試験力(4段)を含む、16段の試験力が設定可能
- 目的に応じ、毎回くぼみ読取を行う標準試験と、連続負荷を行う連続試験が選択可能
- 9.807 mN～19.61 N (HV0.001～HV2) の試験力に対応



HMV-G31シリーズ

- USB接続により自動読取機能が使用可能
- 電動マイクロメータ付き、X-Yステージにも対応
- 自動レンズ切替機能を搭載 (HMV-G31ST/DTの場合)



HMV-G31-FAシリーズ

- 試料全体の形状認識が簡単になるステージビューワ機能と、試料エッジを基準に試験位置を設定できるエッジ検出機能を標準装備
- エクセルによる試験パターン作成が可能
- 試験パターン中の個別ポイントで試験力設定が可能



HMV-G30シリーズ

- 目的に応じて試験モード（標準・簡易試験）を選択可能
- LCD上で試験結果のグラフ表示が可能
- USBメモリへのダイレクト転送機能